



ここにひまわりを...
第81号
社会福祉法人 ひまわり 広報部発行 杵築市 ひまわり 検索
0978-52-2233 0978-66-5500

社会福祉法人ひまわり理念
・利用者の尊厳を守り、敬愛の精神で接すること
・地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献すること

基本方針
・利用者があるがままの姿を受け入れ、見守り、優しい安らぎのある施設にします
・利用者の意思を尊重し、利用者の立場で考え、安全で平等な援助に努めます
・地域の関係機関と連携し、地域福祉の推進と向上を目指します
・社会で通用する接遇を修得し、利用者に明るく気持ちの良い態度で接します
・日々向上心を持って、専門機能の研鑽に努めます

節看つうしん

きつき訪問看護ステーション

ノロウイルスって何?

厳しい冬がやってきました。ノロウイルスの流行期になっていきます。ノロウイルスの特徴は乳幼児から高齢者に至る広い年齢層で下痢だけではなく嘔吐を引き起こすことです。下痢であればこのウイルスはトイレで流され広がりにくいのですが、嘔吐の場合、正しい処理をしないと乾燥し、ホコリと共に空气中に舞い上がり感染が広がることもあります。そしてノロウイルスはアルコールや高温に対する抵抗力が強く乾燥や酸にも強く厄介なウイルスです。潜伏期間は24〜48時間以下痢、吐き気、腹痛、発熱(38以下)発熱が主症状です。2日程度で症状が軽減します。有効な抗ウイルス剤はなく、対症療法が行なわれます。強い下痢止め薬を服用すると無理に止めることになるためウイルスが腸管内に溜まり病気の回復を遅らせる事もあります。最も大切なのは手洗いです、トイレ後や食前には石けんをしっかりと手を洗いましょう。便や汚物の処理時は素手で触れず必ずビニール袋を使って下さい。不明な点がございましたら「ひまわり」にご相談下さい。

(今宮)

相談員日記

新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願致します。

今回は「介護マーク」についてご紹介したいと思います。「介護マーク」とは静岡県で平成21年7月に行われた認知症介護家族者との意見交換会等で、介護家族から「認知症の人の介護は、外見では介護していることが分かりにくいいため、誤解や偏見を持たれて困っている。介護中であることを表示するマークを作成してほしい。」という要望が寄せられ、在宅介護者を支援する取組として全国初の介護マークの作成に至りました。介護マークを活用する場面としては、介護していることを周囲にさりげなく知ってもらいたいときや、駅やサービスイリアなどのトイレで付き添うとき、男性介護者が女性用下着を購入するときや、認知症の方は目を離れたわすかの間にどこかに行ってしまうことがあるので、通りがかりの人に少しの間見守ってほしいと頼みたいときなどが上げられており、介護マークを掲げることによって周囲に介護者であること周知する目的があります。介護マークの取組は、反響を呼び、平成23年12月13日に国(厚生労働省)から全国の自治体に周知されましたが、残念ながら大分県ではまだ普及に至っておりません。外出先などでマークを見かけた際には温かく見守ることや、少しでもお手伝いができるればと思います。

(佐藤)



(佐藤)

年頭のご挨拶

社会福祉法人ひまわり



理事長 衛藤道生

あけましておめでとうございます。昨年は色々な事がありました。自民党が再び政権を取り戻し、参議院も自公が過半数を締めねじれが解消しました。しかし、一党独裁となるとすべての法案が通ってしまう恐れが出て来ます。政府首脳が本場に国民のために熟慮し良い方向に導いてもらう事を切に願う次第です。さて介護の方も虐待がいろいろなところで報道され、世間は大変ご心配をおかけしています。我々の施設では以前より、接遇や虐待防止等の勉強会を頻回に行い日頃の研鑽を行ってまいります。しかし、ちよつとしたものの言い方や態度が利用者様に誤解される事もあり、日々職員と話し合い反省し、皆様に愛される施設を目指しています。3月末には小規模多機能型居宅介護施設ひまわりハウスも完成します。これからも医療と介護の連携を密にし、杵築市民の皆様が安心してご利用出来る開かれた施設を作っていきたいと思っております。

社会福祉法人 ひまわり



統括施設長 真田 康徳

新年明けましておめでとうございます。今年も、杵築市内に地域包括ケアの拠点となる小規模多機能型居宅介護施設ひまわりハウスを開設します。通い、泊り、訪問のサービスを提供できる小回りの利く施設です。これから杵築市民の皆様のお役に立てるよう、職員一同努力してまいります。



所長 佐々木 靖子

明けましておめでとうございます。ひまわりも地域の皆様の御蔭で、今年16年目に入ります。「高齢者の健康改善、維持」それは、在宅で、できるだけ環境を変えず先を見越した予防的な関わりが必要だと思っています。住み慣れた地域の中で暮らしの継続ができれば、一人ひとりを大切に、医療福祉の連携を密に取り、その人の「望む生活」をひまわりが応援します。今年もひまわりを宜しくお願い致します。

三楽園デイサービスセンター



所長 永松 孝二

明けましておめでとうございます。数の原理で何事も強引に変えてしまふ現在の政治。衆議員、参議員のねじれ現象が本場に悪かつたのか? いい加減な政治をした前政権の民主党の責任は大きいと思う。今年は何事も変改の年になりそうです。が、食べたい物も食べず、欲しい物も我慢し、この日本を支えたいきた80歳以上の老人のかすかな喜び、楽しみだけは奪わない政治を望みたいものです。皆様のお越し、お待ちしております。



施設長 利光 和彦

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。さて、施設では昨年より利用者様にかかる介護・看護業務を見直し、より利用者様へのサービス向上を目指しております。本年も我々職員も張り切っております。この一年が利用者様にとりまして素晴らしい年となりますようご祈念申し上げます。新春のご挨拶いたします。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。本年も「広報誌ひまわり」を宜しくお願いいたします。さて早速ですが、皆様の生活必需品は何でしょうか? 私は「耳かき」です。百円均一のお店に行くたびに耳かきも必ず購入します。何故なら、いざ耳がかゆい時に家の中を探し回るのが億劫だからです。他にも観光地に行った際にはお土産屋さんで「当地耳かき」を購入します。以前高知に行った際に刀型の耳かきを購入した際にはかなり興奮して耳をかきまくりましたね。そんな耳かきファンの方に由々しき事態が年末に発生しました。無いのです。耳かきが。家中探し回っても恐らく30本くらいはあるであろう耳かきが無いのです。痒み地獄でした。あんなにこんな事態に備えていたのに。もし我々ホモサピエンスが未だ進化の途中であれば、手の指先が耳かきのようになり何時でもエブリディ耳かきになることを切に願います。さらに缶ジュースのリングプルを開けるよう指やプラスマイナスイラストライバー指、綿棒指、孫の手指、毛抜き指と進化を進めていくって欲しい。閑話休題、気になって耳かきの歴史を調べたところ、そのルーツは古墳時代にさかのぼり古墳に納められた装飾品の中に耳かきの形をしたかんざしが見つかったというようです。しかし耳かきとして使われていたかは不明で、現在の形の耳かきになったのは江戸時代との事。また銀の耳掻きは冷蔵庫で5度くらい冷やして使用するとエンドルフィンの分泌の活性化につながるそう。また耳掻きを行うことで緊張緩和・気分転換、鼻つまり解消・右脳刺激による創作力のUPなど良い事尽くめです。今年も皆様が素晴らしい耳かきライフが送れるよう願っております。

高尾

2014

各事業所の目標 抱負

本年もよろしく願いいたします

きつきの里デイサービスセンター



主任 常廣 美代子

今年には杵築市介護予防現任研修で運動機能のアセスメント 認知症 口腔機能 リスク管理についての研修に全職員が受講するようになりました。職員一同がより専門機能の研鑽に努め、より良いサービスを提供し在宅での生活が続けられるように日々努力していきます。

ひまわり ホームヘルプステーション



主任 首藤 かおる

新年明けましておめでとうございます。今年には、飛躍できる年になることを是非とも願っております。4月には、ヘルプステーション新たに拠点地を大内に移し、住み慣れた家で、いつまでも長く暮らして頂けるような支援をモットーに邁進して行きたいと思っております。

皆様に愛されるヘルパー、選ばれる訪問介護事業所今年の目標とさせていただきます。

杵築市在宅介護支援センターきつきの里



相談員 重松 賢一郎

明けましておめでとうございます。近年、地域が医療福祉においてキーワードとなっており、病院施設から地域在宅へという流れが出てきており、住み慣れた地域の中で自分らしく暮らしていくことを支える地域包括的ケアシステムという支援の在り方が注目されています。そんな理想的なケアシステムの実現を目指して制度も目まぐるしく変遷しております。微力ながら、地域の身近な相談窓口として、少しでも皆様のお役に立てるよう努めます。今年もよろしくお願い申し上げます。

きつき訪問看護ステーション



主任 井門 香代

新年明けましておめでとうございます。1年が過ぎるのが早く感じられるのは、私だけで

しょうか。

日本の「お正月」は、古来からの風習で感慨深く大切に行きたいと思つたもので、「家族」を思う気持ち、改めて感じる時かと思つています。今年には、新事業所設立の年でもあります。地域との連携を取り、頼もしい「訪問看護」であるために、基盤を厚く、いつでも気軽に相談してもらえよう、日々自己研鑽に努めていきたいと思つています。今後とも宜しくお願い致します。

きつきケアプランステーション



主任 菅 正子

新年、おめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。介護保険改正の年に向け色々動きが見えてきています。4月には地域密着型の新しい施設「ひまわりハウス」も開所となります。在宅での生活支援を担っている部署として、「自宅で生活をされているご本人やご家族のニーズをよく見極めながら十分な情報提供を行い、住み慣れた地域でより自立した生活が出来るような援助に努めていきたいと思つています。



三楽園 デイサービスセンター

初詣

1月4日～1月10日

新しい年を迎え、三楽園では毎年の恒例行事でもある初詣に出掛けました。今年も若宮神社、王子八幡、奈多八幡の三社にお参りしました。普段、あまり外出行事に参加されない利用者様方も、初詣は行っ



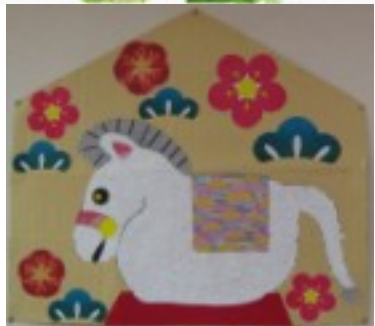
ちよこつ！』と参拝されました。皆様、神殿の前で深々とお辞儀をし、しっかりと手を合わせ、思い思いに願い事をされていました。今年も皆様にとって健康で良い年になりますようお祈り致しております。

絵画教室「ラディッシュ」
三楽園利用者荒木 弘子様作成



壁紙

馬の絵馬(ちぎり絵)



きつきの里 デイサービスセンター

お楽しみ会

12月といえば、ひまわり恒例の「お楽しみ会」です。ひまわりバンドではサンタクロースに変装し、クリスマスソングを演奏し楽しんでいただきました。続く、三人羽織では、上手に美味しく食べれる物もあれば、そうでない物もあり、笑いあり、涙(??)もあり失敗した際には「大丈夫かえ」「無理するなえ」と声を掛けてくださる利用者様も居られました。「ソーラン節」では、気合の入った踊りに「どっこいしょー!!」と利用者様の大きな掛け声も聞かれ、多くのお褒めの言葉をいただきました。今年のお楽しみ会もご期待ください。



秦洋子 (新人紹介)
1月よりきつきの里デイサービスセンターにて看護師として働いています。利用者様が楽しく安心して過ごしていただけるように、頑張りたいと思つています。

瑞雲荘

紅白歌合戦

12月26日

大晦日と言えば紅白歌合戦ですね。瑞雲荘でも12月26日に紅白歌合戦を行いました。職員の内、三奈の「伊勢崎町ブルース」では利用者の皆様の声援と笑い声が飛び交い、一年の終わりに良いものが観れたと喜ばれていました。



誕生日会

1月8日

1月生まれの利用者の誕生日会を行いました。1月生まればなんと9名！年間最多の人数となりました。皆様に楽しんでいただくとう職員による尻相撲の千秋楽では杉浦海が高尾山を押し出し、圧倒的な強さで優勝しました。また、体重100kgの野上介護主任を男性職員が何秒持ち上げるかを競う「野上あげ」では60秒持ち上げた山田介護員が見事優勝を飾りました。利用者の皆様も白熱した戦いに熱狂されていました。

